

さいたま市告示第586号

さいたま市軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業実施要綱の一部を改正する告示を次のように定める。

令和8年3月31日

さいたま市長 清水 勇 人

さいたま市軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業実施要綱の一部を改正する
告示

さいたま市軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業実施要綱（平成25年さいたま市告示第439号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあつては「改正部分」と、改正後の欄にあつては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
<u>（電子情報処理組織による申請及び通知）</u> <u>第9条 電子情報処理組織（市の機関の使用に係る電子計算機と申請を行う者の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。）を使用する方法により、第5条の規定による申請及び第6条第3項の規定による通知を行う場合については、さいたま市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例（平成18年さいたま市条例第66号）及びさいたま市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例施行規則（平成18年さいたま市規則第154号）の例による。</u>	
<u>第10条</u> [略]	<u>第9条</u> [略]

附 則

この告示は、令和8年4月1日から施行する。